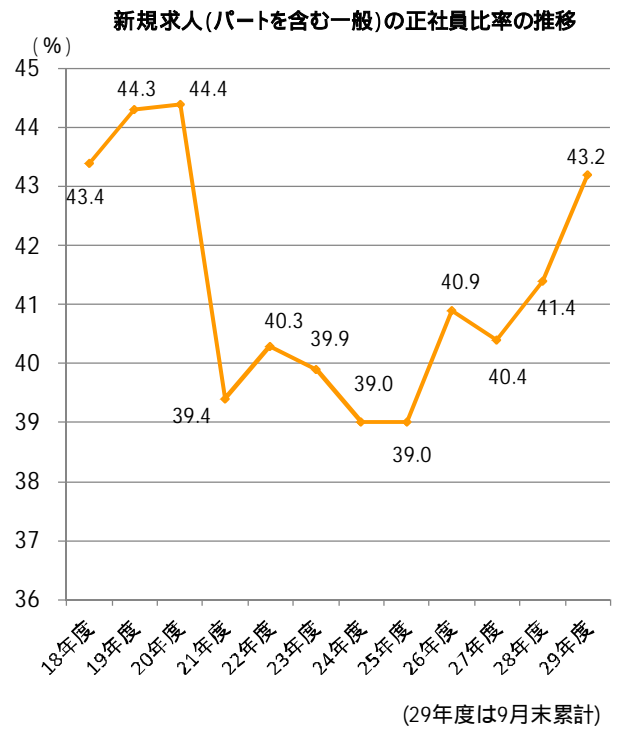
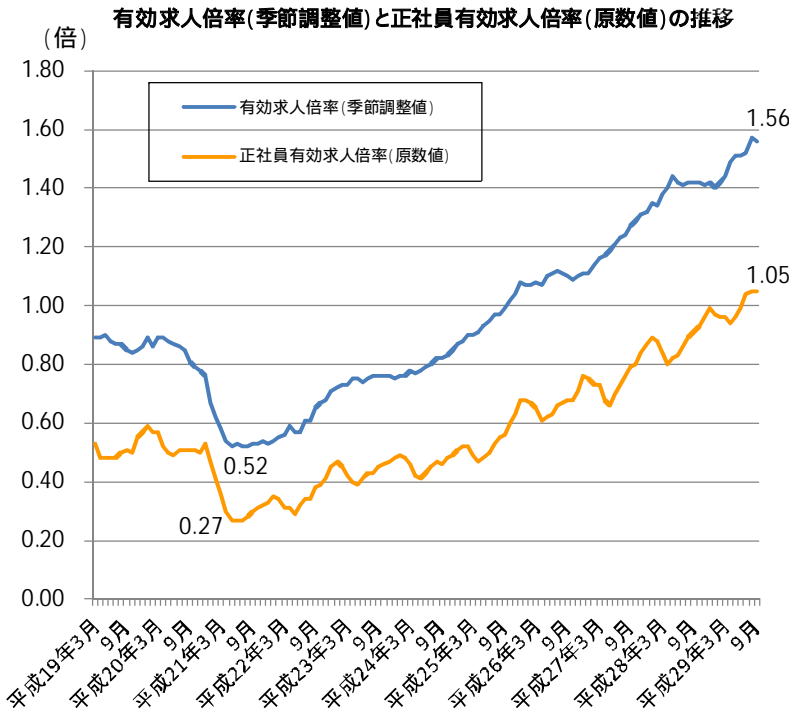


愛媛県の正社員有効求人倍率と新規求人の正社員比率の推移

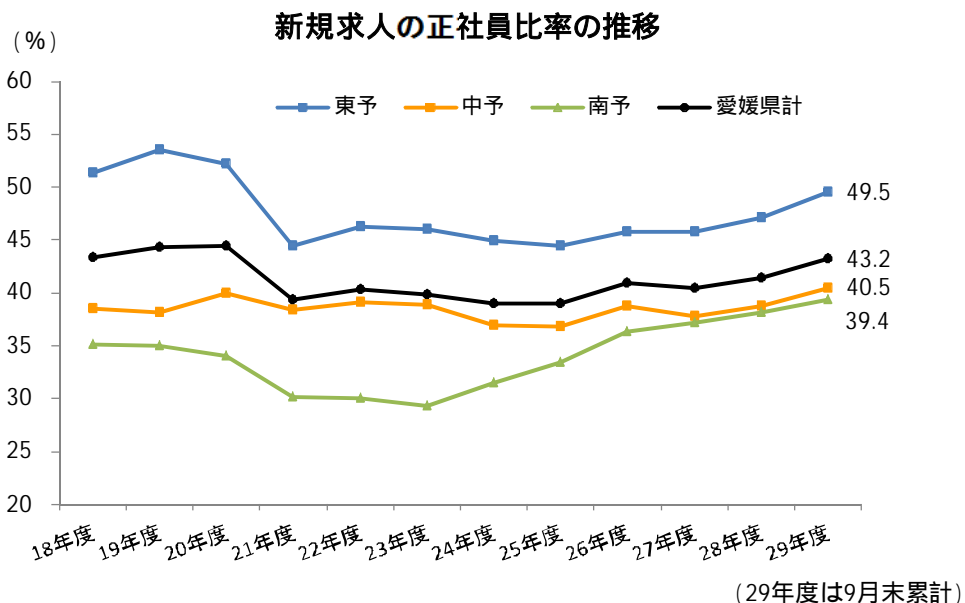
- ・正社員有効求人倍率は前年同月差 90 か月連続の上昇(平成 29 年 9 月時点)
- ・新規求人数に占める正社員求人の比率は平成 26 年度以降、上昇の傾向にある。



- 平成 29 年 9 月の有効求人倍率（季節調整値）は 1.56 倍となり、このうち、正社員の有効求人倍率（原数値）は前月と同水準の 1.05 倍となっている。平成 29 年 7 月以降 1 倍台を維持し、前年同月差 90 か月連続の上昇となっている。有効求人倍率（季節調整値）は平成 21 年を底に上昇傾向にあり、正社員の求人倍率もほぼ同様に上昇している。
- パートを含む一般新規求人の正社員比率の推移（29 年度は 9 月末累計）をみると、平成 26 年度以降、上昇の傾向にある。

地域別にみる新規求人の正社員比率（パート含む一般）

- ・地域別の新規求人の正社員比率は、全地域で上昇傾向であり、東予地域が最も高い
- ・中予、南予地域については、リーマンショック前の水準を上回っている

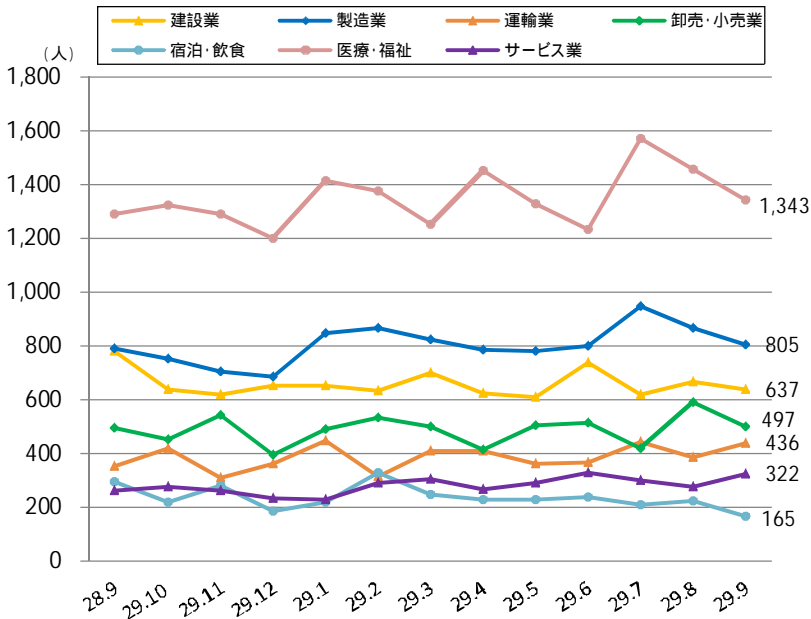


- 地域別に新規求人の正社員比率をみると、全ての地域で緩やかな上昇傾向にあり、平成 29 年度（9 月末累計）では、東予地域が 49.5%と最も高く、中予地域 40.5%、南予地域 39.4%と続いている。
- 中予、南予地域については、リーマンショック前の水準を上回っており、東予地域についても近づきつつある。

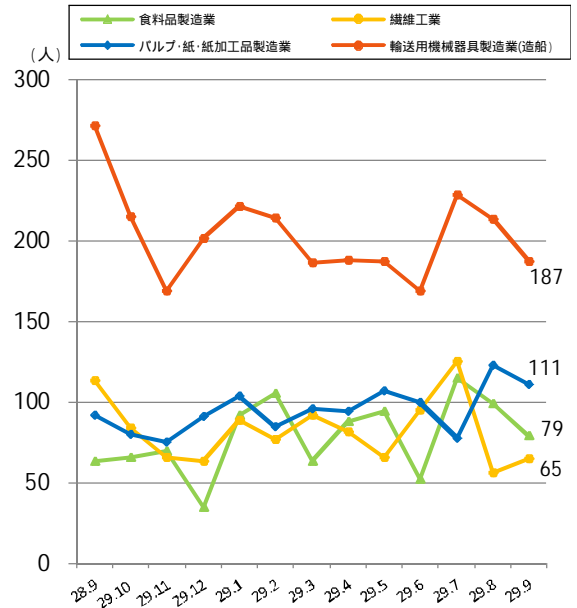
産業別にみる正社員の新規求人数（パート含む一般）

- ・産業別の正社員の新規求人数は、「医療・福祉」が最も多い
- ・主な製造業では、「輸送用機械器具製造業（造船）」が最も多い

正社員の新規求人数の月次推移（産業別）



正社員の新規求人数の月次推移（製造業）

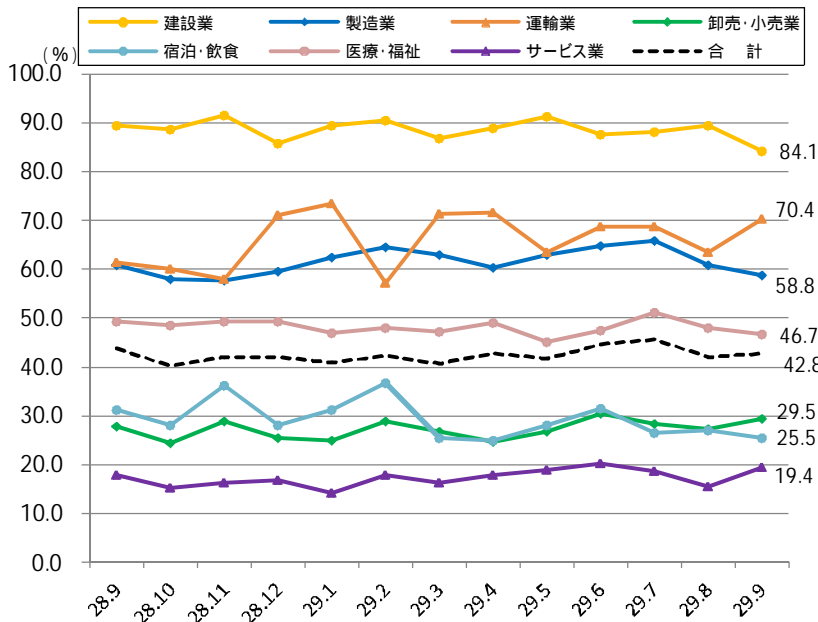


- 主要産業別の正社員の新規求人数は、「医療・福祉」、「製造業」、「建設業」、「卸売業、小売業」、「運輸業」、「サービス業」、「宿泊業、飲食サービス業」の順に多くなっている。
- また、主な製造業でみると、東予地域で求人が多く出されている輸送用機械器具製造業（造船）が最も多い。

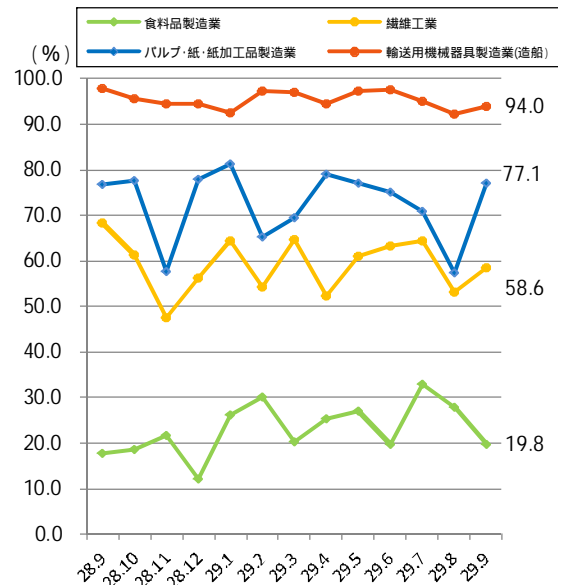
産業別にみる新規求人の正社員比率（パート含む一般）

- ・新規求人数に占める正社員求人比率は、「建設業」で約9割、「運輸業」、「製造業」で約6割と高い
- ・一方、「卸売業、小売業」、「宿泊業、飲食サービス業」、「サービス業」は、2～3割程度の低い水準で推移している

新規求人に占める正社員求人比率の月次推移（主要産業別）



新規求人に占める正社員比率の月次推移（製造業）



- 主要産業別に正社員求人の比率をみると、「建設業」で9割程度、「運輸業」、「製造業」で6割程度、「医療・福祉」でも5割弱程度の高い水準にある。主な製造業でみると、「輸送用機械器具製造業（造船）」が最も高くなっている。
- 一方、「卸売業、小売業」、「宿泊業、飲食サービス業」、「サービス業」では、2～3割程度の水準に留まっている。